

図書館ニュース



楽しく本を手にするために

学長 早坂 三郎

「読書は人生のためになる」、「偉人・賢人は読書家に多い」等との表現はあちこちで聽かれたことがあると思います。本の大切さは、日本全国に図書館数が3,360館ほど有ること、また昭和23(1948)年開館の国会に属する国立国会図書館は、国内の全出版物を収集・保存し、年間約6億5千万冊の貸出があり、年間の来館者数は約67万人等との検索結果からも理解できることです。加えて全国47都道府県には、単純な割り算をすると各市町村には2館ずつ設立・利用されていることになります。国を問わず図書施設が整えられていることは世界が本の価値を認め、読書を個人の幸せ、地球の恒久平和と科学の発展のために必要不可欠と捉えているからでしょう。これらの例を挙げるまでもなく、人類の知の結晶の名に値する本の価値は疑いもなく最も重要であり、読書は新たな知の蓄積を結果し、更なる進歩と飛躍の礎となることは確かです。

しかし、文化庁の「国語に関する世論調査」(令和5(2023)年)での16歳以上の約6千人による統計では、何と62.6%の人が年間の読書冊数が0冊で、1~2冊の27.6%を加えると、約9割の人たちが本に親しんでいないことが分かります。では、多くの人間は何故に本を読もうとはしないのでしょうか。その理由の一つには本からの情報収集に依らなくても生活に不自由はないとの認識が高いためとも考えられましょう。

しかし、ネアンデルタールから進化してきたクロマニヨン人は、多人数による集団での生活を営むようになったため、文化発展の第一の要因である「コミュニケーションの発達」と共に絵画をはじめとする芸術や文化そして機械化と科学の発明・発見が文明を展開させ、第二番目の社会の発展要因である「印刷技術の発明」は視野と思考を飛躍的に拡大させました。そして現代の「AI化」は、これに続く第三の社会の変革をもたらせる要因と考えられます。

さて、本題に戻りましょう。人間は文字を読み、感

じて、これを考えて、改めて確認・調査し、表現する行動の中で、知的活動を高度化させてきました。そこにAI化が今後、どのように影響するか、大いに関心が持たれるところです。これ迄の生活から考えれば、読書等により語彙・読解力が向上し、そして様々な行動の展開が可能となり、また想像力・創造力を発達させてきました。そして自発性と特性を伸長させ、時には他の比較の上に弁証法的に止揚(Aufheben)させる力を涵養し、自分を斜め上から俯瞰しています。更に、行動のはじめの一歩である認知構造(Schema)に変化を与え、感情及び思考の進歩をもたらせています。

“改め・考える”読書の効果とは、認知・理解・創造の促進、ストレスからの解放、心の自由の拡大、悟りへの到達、あるいは収入の上昇ともなるでしょう。しかし、だからと言って本離れの状況から直ぐに読書に飛びつくことは期待できませんが、情報の理解によって当該事象及びその背景と問題点並びに方向性が見えはじめることが出来るように、たとえ短い時間であっても読書習慣が形成され、関心事に精通していくが占めたものです。

全ての事柄において、今からでは遅過ぎるということは決してないので、学生の皆さん方が本に親しむことは何時からでも始められることを敢えてお伝えしたいし、利他的活動と“幸せ”的な活動”のためになると確信しています。現今の混迷を極める世界的紛争と政治・経済・産業競争の中でも、互いに「有難う」を交わし合える共生社会のための利他的なコミュニケーションと人間関係の構築と展開により、そして幸せづくりに大いに貢献するためにも、教養の積み重ねは誠に重要であり、これからも読書による情報入力が遠回りのようですが進歩への近道であり、本学の建学の精神の「三綱領」の展開になると信じます。

どうか皆さん、一層、読書に親しんでください！

「典型的な活字離れ」

准教授 上田 智佳

私は子どもの頃から文字を読むのが苦手です。読書の際には、同じところを複数回読んだり、ずいぶん前のページに戻ったり、復習しないと理解することができません。面倒くさいことでした。いつの頃からか本は読まなくなりました。典型的な活字離れです。そういう理由から、私は知識や情報がとても少ない大人になってしまいました。

私にとって幸い?だったことに、私たち音楽学科にはレポートや論文という課題はありませんでした。したがって文献検索や読み方、書き方を習うこともありませんでした。もう手の施しようがありませんね。

しかし、嫌でも気付かされたこと、努力しないといけないことがあります。細かい楽譜の音符一音一音を読み取ることはもちろんですが、ピアノを弾く上で様々な情報を得ないと、深みのある音楽が奏でられないことです。作曲家はどのような人生を送ったのか、その当時の世界情勢はどうだったのか、その曲の背景は?など調べることは山ほどあります。困りました。頭に入るまで読み直すこともありました。嫌で仕方ありませんでしたが…

さて、話は変わりますがこの夏休みにシンガポールに行きました。そのためには下調べが必要です。ネット検索や書籍で情報を得て、現地での行動計画を立て

ました。写真をして興味をもったところを候補に挙げると、当然、それらの意味や由来を調べます。文章を読むことになります。いつ、だれが、どのような思いで、など説明や見るポイントを読んで、理解を深める訳です。それ以前に入国すらできません。

また、ウィーンへ行った時は、世界で美しい図書館のひとつといわれる「オーストリア国立図書館」を訪れました。実際にそこの本を手に取ることはできませんが、建築物や展示物の歴史的背景を旅行前後に読みました。新しいことが知れた喜びがありました。

本には色々な種類があります。小説などの文芸書から、私のようにピアノに関する専門書、料理や旅行などの実用書に子ども向け児童書、他にも多数。文字を読んで理解する力は生きていく上で必要です。文字からその対象を理解して行動しています。読んで「意味分からへん」では、自力で目的にたどり着けません。

「私、活字が苦手で…」と言うと「ガイドブックも本ですよ!」とフォローしてくださいの方に感謝です。読書が苦手な人、写真や漫画に添えられているキャプションや興味もったことを調べて読むことから始めませんか?



「本と偶然性」

非常勤講師 荊木 拓

私の実家には多くの本が置かれていきました。そのため、小さいころから自然とそれらを手に取り、本に親しむ環境で育ちました。小学校になると、学校の図書室をよく利用しました。図書室にはさまざまな児童書が並んでおり、はやみぬかおる作品やハリー・ポッターシリーズなどを読んでいた記憶が残っています。また、休日には本屋に連れて行ってもらう機会もあり、読書の幅は自然に広がっていました。中でも印象に残っているのは、梅田にあった旭屋書店本店に行った経験です。ビル一棟が本屋という規模の大きさに、小学生ながら驚き、普段の本屋とは異なる充実した雰囲気を感じました。

私は過去に奈良市に住んでいたこともあります。その時には、近くにあった国立国会図書館関西館を、たまに利用していました。国立国会図書館では、一般的な書店や公共図書館では入手しにくい資料が数多く所蔵されています。特に、すでに絶版になった本や研究に必要な専門的な本を閲覧できることは大きな特徴であり、体系的な知識にアクセスできる場所として大きな役割を果たしていると感じました。こうした体験は、本が単なる娯楽や趣味にとどまらず、学びや研究を支える確かな基盤であることを実感させるものでした。

大人になってから、改めて本の重要性と素晴らしさ

を意識するようになりました。本は一冊の中で著者が構成を考え、順序立てて内容を示しており、全体像をとらえながら知識を身につけることができます。これに対し、学生の皆さんにはインターネット検索やAI検索をよく使うのではないかでしょうか。かく言う私も、必要な情報にすぐにアクセスでき、とても便利であるためよく使用しています。その一方で、インターネット検索やAI検索は、予め自分が探したい事柄の名前を知っているなければ辿り着けないという側面もあります。本は、自身が知り得なかった関連する情報と、偶然引き合ってくれる(セレンディピティ)、そんな特性を持っているように思います。また、本との関わり方は年齢や立場によって変わっていくように思います。つまり、子どものころに親しんだ作品を再び手にすると、当時は気づかなかつた記述や背景に注意が向くこともあります。図書館や書店は、こうした再発見を可能にする場所ではないでしょうか。本棚の間を歩く中で、偶然、探していた本とは違う本一例えば昔読んだ懐かしの本一出会うこともあるでしょう。

楽しみのため、あるいは研究のために、図書館や書店を利用してみてはどうでしょうか。偶然、見つけた一冊が、思いがけず心に残り、あるいは新しい発見に繋がるかもしれません。

読書感想文・課題図書より

この目録はⅠ回生対象の令和7年度読書感想文・課題図書です。Ⅱ回生にも読んでもらいたい本が推薦されているので紹介します。

書名	編著者名	発行所	分類番号
サピエンス全史(上) 文明の構造と人類の幸福 (河出文庫)	ヨハネル・ノア・ハラリ	河出書房新社	209
AIに負けない子どもを育てる 21st Century Children	新井 紀子	東洋経済新報社	370.4
ヒマラヤに学校をつくる カネなしコネなしの僕と、 見捨てられた子どもたちの挑戦	吉岡 大祐	旬報社	372.26
クシュウラの軌跡 -140冊の絵本との日々	ドロシー・バトラー	のら書店	378
もっと!「育ちがいい人」だけ が知っていること	諏内えみ	ダイヤモンド社	385.9
雑草学研究室の踏まれたら 立ち上がりない面々	稻垣 栄洋	小学館	470.4
人生で大事なことはみんな コリラから教わった	山極 寿一	家の光協会	489.97
速さのちがう時計	星野 富弘	偕成社	723.1
アンパンマンの遺書 (岩波現代文庫)	やなせたかし	岩波書店	726.101
アライバル	ショーン・タツ	河出書房新社	726.5
THE MISSING PIECE	Shel Silverstein	HarperCollins	726.5
ピッグ・オーリーとの出会い ぼくを探しに続	シェル・シリヴァン	講談社	726.5
へいわとせんそう	たにかわ しゅんたろう	ブロンズ新社	726.5
ぼくを探しに	シェル・シリヴァン	講談社	726.5
世界はもっと美しくなる 奈良少年刑務所詩集	受刑者詩 蜜 美千子編	ロクリン社	911.568

書名	編著者名	発行所	分類番号
愛なき世界	三浦 しづん	中央公論新社	913.6
あの日のあなた	中川 なみを著 大野 八生行外	くもん出版	913.6
ギフト(ボプラ文庫)	原田 マハ	ボプラ社	913.6
銀河鉄道の父(講談社文庫)	門井 慶喜	講談社	913.6
蜘蛛の糸・杜子春(新潮文庫)	芥川 龍之介	新潮社	913.6
最高のアフタヌーンティーの作り方	古内 一絵	中央公論新社	913.6
成瀬は天下を取りにいく (新潮文庫)	宮島 未奈	新潮社	913.6
博士の愛した数式(新潮文庫)	小川 洋子	新潮社	913.6
八朔の雪 みをつくし料理帖 (ハルキ時代小説文庫)	高田 郁	角川春樹事務所	913.6
本を守ろうとする猫の話 (小学館文庫)	夏川 草介	小学館	913.6
紅葉山高校茶道部	益田 昌	幻冬舎	913.6
ライオンのおやつ	小川 糸	ボプラ社	913.6
1リットルの涙 難病と闘い続ける少女亜也の日記	木藤 亜也	幻冬舎等	916
あしながおじさん(新潮文庫)	ジーン・ウエブスター	新潮社	933.7
やかまし村の子どもたち	アストリッド・リンドグレーン	岩波書店	949.83

図書館コラム

司書 猿丸 恒子

皆さんは図書館にどんなイメージを持っていますか?
図書館は次の四つの要素で構成されています。

- ①「資料」(本・雑誌)があつて、
- ②「利用者」(読む人・調べる人)がいて、
- ③「施設」(建物・本棚)があつて、
- ④「図書館員」(管理人・案内人)がいる。



四番目の要素である図書館員(司書)は、カウンターで貸出や返却の手続きをしている他に管理人・案内人として資料や情報を探しに来館した利用者と適切な情報源を結びつける「レファレンス(参考業務)」も行っています。「レファレンス(参考業務)」とは、簡単に言えば資料(本)を探すお手伝いをするサービスのことです。

レファレンス【reference】<岩波書店:広辞苑(第七版)より>

- ①参考。参照。「レファレンス・ブック」
- ②(reference and information service)図書館で、資料・情報を求める利用者に提供される、文献の紹介・提供などの援助。
参考調査業務。リファレンス。

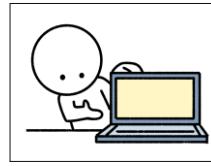
公共図書館では、貸出・返却カウンターの隣に「調査相談」「レファレンス」「参考業務」などの名称で相談コーナーが設けられています。短大図書館でも、幼稚教育保育学科の人で「〇〇児向けの読み聞かせで、〇〇が出てくるような絵本はないですか?」とカウンターで質問したことはありませんか? この相談が「レファレンスサービス」です。どこの図書館でも応じてくれる相談サービスですから気軽に利用してください。



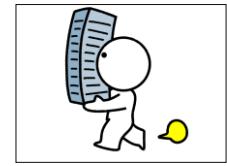
レファレンスサービスの場所がわからなければ、カウンターで質問しましょう。



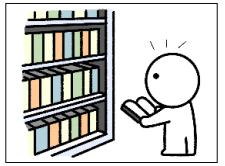
あらかじめ調べたいことをまとめておくと、相談がスムーズに進みます。



図書館OPAC(蔵書検索システム)の使い方も教えてもらえます。



探している本が書庫にあった場合でも、希望すれば持ってきてもらえます。



紹介された資料からヒントを得たら、調べる範囲を広げてみましょう。



どこから探せばよいかわからなくて、困った時の調べ方案内もしてくれます。



「脳?」



「法医学?」



日本語には「同音異義語」があるので、相談する際は気をつけましょう。



使うべきサービスは最新版に活用!



資料を探すことあきらめず、レファレンスサービスをどんどん利用しましょう!

読書感想文最優秀作

『ライオンのおやつ』

(小川 糸 著／ポプラ社)

幼児教育保育学科Ⅰ回生 藤田 美枝

これまで介護職員として老人施設にて従事し、何十人もの方々の最期の時間を共にしてきました。今でも「死」については、日常的によく考えています。

そんな私が、この本のタイトルを目にした時に、「ライオン」と「おやつ」という言葉と、「死」がどう結びつくのかが気になり、この本を読みきっかけとなりました。

この物語は、ライオンの家というホスピスでの物語です。読み進めると、タイトルの意味はすぐにわかります。なるほど、とひとまず疑問は解決されました。

その後も、ホスピスと老人施設の違いを感じながら、これまでお見送りした方々の姿が思い起こされ、胸がいっぱいになりましたが読み終えました。

中でも、特に印象的だったのが、主人公の枕元に亡くなった人々が立つ場面です。

自分自身の経験から、最期の時間を迎えた方々は、よく誰もいない方向を見て、まるで誰かと会話しているかのように口を動かしたり、お母さんがきた、などと仰られる方がいたりと、不思議な事が多かったからです。

だからこそ真実のように感じ、強く印象に残ったのだと思います。

医学的には幻覚や幻聴と判断されるのかもしれません、私は何度も目の前で見た上で「お迎え」はあると思っており、その感覚を肯定してもらえたような気持になりました。

とはいって、私自身は誰の手も患わせたくない思いが強く、「お迎え」がくる前に、安楽死を望んでいるのですが、この物語を読み、緩和ケア中心のホスピスであれば、「お迎え」を待ち、穏やかな最期を迎えることができるのではないか、と気持ちがゆれ動きました。残された家族の気持ちを思うと、しっかりと考えるきっかけになったと思います。

こうして「死」について書きましたが、この物語から私が一番強く感じたことは、「どう生きるか」が大切だということです。

そこには、作中にも登場する「なるようにしかならない」という言葉をどう捉えるかが穏やかな最期を迎えるにあたり、大きな違いになるのではないかと思います。

私は、「なるようにしかならない」から流されるのではなく、「なるようにしよう」と努力できる生き方をしていきたいと思いました。



〔最優秀作品：評〕

- ・正に、自分の人生をどう生きるかが大切ですね。先日、教え子の通夜に参列して改めて感じました。
- ・この本の内容を一度深く頭に入れて自分の生き方について考えたことがよくわかりました。私も同じ考えです。自ら行動する生き方も大切だと思います。

読書感想文優秀作

『紅葉山高校茶道部』

(益田 昌 著／幻冬舎)

生活環境学科Ⅰ回生 森 菜々美

私がこの本を選んだ理由は、昔から本を読むことも読書感想文を書くことも苦手なので、高校が舞台の物語だと読みやすそうだと思ったところにあります。また、茶道は私にとって知らないことだらけなので少し気になり、この本を選びました。

舞台となった紅葉山高校は私立の男子校です。私の通っていた高校は男子がとても少ない高校だったため、男子校ということが新鮮に感じました。また、紅葉山高校はスポーツ推薦クラスが学校の八割を占めるほどスポーツが盛んな学校でした。私の通っていた高校にはスポーツ推薦クラスはなかったのですが、強い部活動もいくつかありました。推薦で入学だった子もいました。そのため始業式での表彰も高校の長期休み明けを思い出して懐かしく、少し親近感が湧きました。

また、この本を読んで共感した場面や、私がこういう状況だった時に周りにこんな人がいてくれたらよかったなと思う場面が二つありました。

一つ目は、一年生の亜藍が短冊の言葉を決める際、「学校に行くのが久しぶりだと怖いじゃないですか」という言葉にとても共感しました。私は、部活動に所属していたので、長期休みでもほとんど毎日部活動をするため学校には行っていました。ですが、私が高校二年生の時に、長期休み明けの学校に行くのが怖いと感じたことがあります。そのこともあります、「いつもここにいる」という言葉が印象に残っています。不安や恐怖の中で「いつもここにいる」という言葉はとても安心できるものだと思います。

二つ目は、柊が菊也先輩のことを心配して、一紫先輩の話を聞いていた時、一紫先輩が「そばにいても何もできないってどかしいな」と言った時の気持ちもすごく共感しました。相手がしんどい時、つらい時、何か言葉をかけようとしても、どんな言葉をかければいいのかわからないことが今までたくさんありました。柊が「そばに誰かがいるって大事だと思います」と言った時、私が過去につらかった時に、ただただ誰かが隣にいてくれたらいいなと感じたことがあります。自分を気にしてくれている誰かがそばにいるといいのでは、相手側の気持ちが変わることを改めて感じました。自分の友達でそう思っている子がいたら、たとえ言葉はかけられなくてもそばにいたいと思いました。

私は今まで一つの目標や出来事に対して、ものすごく熱心になれたと思ったことがあまりなく、友達や仲間と協力して何かを成し遂げたこともないため、高校生で思っていることやしたいことができる行動力はとてもすごいことだなと思いました。小さなことでも、思っているだけでなかなか行動に移すことができなかつたため刺激を受けました。また、この本を読んで周りの環境、友達、大人はとても大切なと感じ、人に寄り添えるような人になりたい、周りの人を大切にしていきたいなと思いました。



〔優秀作品：評〕

- ・今回、たくさんの気づきや、共感があったのですね。文面からひしひしと伝わってきました。きっと作者も喜んでくれることでしょう。
- ・一冊の本を読むことを通して、森さんか森さん自身を育て直しているように思いました。良い本に出合いましたね。

新着図書・紹介目録

この目録は、令和7年に図書館で購入した図書のうち、各学科の先生方がぜひ皆さんに読んでほしいと推薦された図書の一覧です。分類番号の見方は、館内にあるパスファインダー「本を探すには」を参照してください。

書名	編著者名	発行所	分類番号
いちばんやさしいITパスポート 絶対合格の教科書+出る順問題集【令和7年度】	高橋 京介	SBクリエイティブ	007.6
大人も知らない?ふしぎ現象事典 続々	「ふしぎ現象」研究会	マイクロマガジン社	049
「人間とは食べるところのものである」	河上 瞳子	社会評論社	134.5
京都北山エリアぐるっと心理学さんぽ	伊藤 一美 向山 泰代編著	ナカニシヤ出版	140.4
死と再生の臨床心理学	横山 恭子 長堀 加奈子共編	上智大学出版	146
教師のためのChatGPT入門	福原 将之	明治図書出版	375.199
言葉かけから見直す「不適切な保育」脱却のススメ	菊地 奈津美他編著	中央法規出版	376.1
ゆたかのおしえ	保育と仲間づくりネット編	ひかりのくに	376.1
3ステップの視点で保育が楽しくなる!つながる保育スタートBOOK	社会福祉法人櫻桜会 青木 一永編著	東洋館出版社	376.1
SDGsと保育スタートBOOK	青木 一永 社会福祉法人櫻桜会 編著	株式会社櫻桜会	376.1
保育カウンセリングのエッセンス -保育臨床における見立てと支援	喜田 裕子	福村出版	376.11
保育現場は園内研修とマネジメントで変われる!	鈴木 正敏他	ひかりのくに	376.14
主体的な保育者になるための88の思考法	青木 一永	中央法規出版	376.14
「先生すごい!」「作ってみたい!」から始まるあそびおもちゃ	竹井 史	ひかりのくに	376.154
押さえておきたい、178冊!0~5歳児 絵本あそび	二瓶 保	Gakken	376.159
食の現代社会論 科学と人間の狭間から	伏木 亨編	農山漁村文化協会	383.8
食べるとはどういうことか	佐藤 洋一郎	勉誠社	383.8
食の哲学「食べること」に潜む深い意味	サラ E.ウォース	バジリコ	383.8

書名	編著者名	発行所	分類番号
知ってる?アップサイクル ①アップサイクルってなに?	「知ってる?アップサイクル」編集委員会 編	さ・え・ら書房	518.523
知ってる?アップサイクル ②アップサイクルをやってみよう!	「知ってる?アップサイクル」編集委員会 編	さ・え・ら書房	518.523
はじめの自炊帳	土井 光	マガジンハウス	596
つくると食べるをつなぐサイエンス	三本木 至宏 監修	恒星社厚生閣	610.1
ともだち	ぐすのきしげのり	小学館	726.5
お正月さんありがとう	内田 麟太郎作 山本 孝絵	岩崎書店	726.5
にじいろのしあわせ	マーロン・ブンドジル・トウィス	岩崎書店	726.5
ぎゅっとだっこ七五三	内田 麟太郎作 山本 孝絵	岩崎書店	726.5
けがをした日	エンマ・アドボーグ	プロンズ新社	726.5
どうぶつポーズであそボウサイ	かなざわ まゆこ 作・絵	講談社	726.5
まてないの	ヨシタケシンスケ	プロンズ新社	726.5
にげてさがして	ヨシタケシンスケ	ボプラ社	726.5
おふとんかけたら	かがくいひろし	プロンズ新社	726.5
もくもくやかん	かがくいひろし	講談社	726.5
おたすけこびと	なかがわ ちひろ 文 コヨセ・ジュンジ 絵	徳間書店	726.5
全訳ハノンピアノ教本	平尾 妙子解説	全音楽譜出版社	763.2
言語の本質(中公新書) -ことははどう生まれ、進化したか	今井 むつみ 秋田 喜美	中央公論新社	801
成瀬は信じた道をいく	宮島 未奈	新潮社	913.6

公務員試験対策や保育士・幼稚園教諭採用試験の問題集、一般常識の問題集もあります。

書名	編著者名	発行所	分類番号
2027最新版 史上最強SPI&テストセンター1700題	オフィス海	ナツメ社	307.8
ダントツ 一般常識十時事 一問一答問題集 2027年版	オフィス海	ナツメ社	307.8
2027年度版 大事なとこだけ! SPI	永岡書店編集部編	永岡書店	307.8
7日でできる!初級地方公務員過去問ベスト 2027年度版	公務員試験専門 喜治塾 編	高橋書店	318.3
スイスイわかる 保育士採用専門試験問題集<2026年度版>	保育士採用試験情報研究会 編著	TAC株式会社出版 事業部	376.14
スイスイわかる 保育士採用教養試験問題集 <2026年度版>	保育士採用試験情報研究会 編著	TAC株式会社出版 事業部	376.14

書名	編著者名	発行所	分類番号
幼稚園 新ランナー 教員採用試験 2026年度版	東京教友会 編著	TAC株式会社出版 事業部	376.14
保育士・幼稚園教諭採用試験問題集 & 論作文・面接対策 公立保育園&幼稚園をめざす! 2026年度版	保育士試験研究会 編	実務教育出版	376.14
姫路市・宝塚市・高砂市・南あわじ市の公立保育士(認定こども園) 2026年度版(兵庫県の公立保育士採用試験対策シリーズ)	協同教育研究会 編	協同出版	376.14
西宮市・豊岡市・養父市の公立幼稚園教諭・保育士(認定こども園) 2026年度版(兵庫県の公立幼稚園教諭・保育士採用試験対策シリーズ)	協同教育研究会 編	協同出版	376.14
神戸市の公立幼稚園教諭(過去問題集) 2026年度版(兵庫県の公立幼稚園教諭採用試験対策シリーズ)	協同教育研究会 編	協同出版	376.14
大阪市の公立幼稚園教諭(過去問題集) 2026年度版(公立幼稚園教諭採用試験対策シリーズ)	協同教育研究会 編	協同出版	376.14
最新!AIを使った自己PRの作り方にも対応 2027年度版 内定者はこう書いた! エントリーシート・履歴書・志望動機・自己PR 完全版	坂本 直文	高橋書店	377.9

読書感想文（I回生対象）入選者と書名

最優秀作 幼児教育保育学科	藤田 美枝 「ライオンのおやつ」	小川 糸	ポプラ社
優秀作 生活環境学科	森 菜々美 「紅葉山高校茶道部」	益田 昌	幻冬舎
佳作 幼児教育保育学科	小川 紗羅 「ぼくを探しに」	シルヴァスタン	講談社

※読書感想文の最優秀作品と優秀作品は4ページに全文掲載しています。

オンラインガイダンスシリーズ配信中

学生の皆さん、次のようなことで不安になってしまいませんか？

- ◆レポート課題、何を使って調べたらいいのかわからなくて、困ってる。
- ◆ググって（Google を使って）調べてみたら情報がたくさん出てきて、どれが正解かわからない。
- ◆実習の指導案や製作、一般の人が動画（YouTube 等）で紹介しているものを真似したり、画像をコピペ（コピー＆ペースト）しても良いの？
- ◆そもそもネットの情報って信じても大丈夫？

参考文献って何？ 引用文献とどこが違うの？
イマサラだけど・・・ 辞書ってどう調べるの？
そもそも図書館の本って、どうやって探せばいいの？
短大の図書館蔵書検索システムって、どう使うの？
近所の公共図書館って、どこにあるの？ などなど



レポート資料の調べ方を教えてほしいけど、空き時間がない！ というお悩みも
対面のガイダンスは緊張するから苦手…という人見知りさんも、大丈夫！



甲子園短期大学図書館では、「オンラインガイダンス動画」を配信しています。

- シリーズ① 図書館の本の並び方 日本十進分類法（NDC）
- シリーズ② OPAC の使い方（蔵書検索システム）
- シリーズ③ 情報検索方法（インターネット or 図書資料 どちらが有効？！）
- シリーズ④ 引用のルール（著作権を守るって何をするの？）



利用の仕方はカンタン！

- ①甲子園短期大学ホームページ (<https://www.koshien-c.ac.jp/>) で「図書館」をクリック
 - ②「蔵書検索システム（OPAC）」をクリックして、画面を拓く
 - ③「Library News」で【短期大学図書館】オンラインガイダンス動画・配信中の文字をクリック
- ※教務甲子園短期大学の「お知らせ」の【図書館】オンラインガイダンスの視聴方法でパスワードをチェックして入力
- ④好きなシリーズ動画を都合の良い時に視聴OK！

もちろん、図書館へ来館してカウンターで質問してもらうのもOK！

動画を視聴したけど、もっと詳しく説明してほしいというリクエストも大歓迎。

1人での参加でも、お友だちを誘っての参加でもOKです！ （図書館でのガイダンス希望の場合は、事前に予約をお願いします）
ガイダンスに関する質問、その他の何でも気軽に図書館までどうぞ！

あとがき

ここまで読んで戴き、有難うございました。ところで、この「有難う」「有り難い」という言葉は毎日のように誰もが使っている、いわゆる挨拶や礼儀の言葉ですが、その意味は「有ることか難しい」とか「めったにない、貴重なこと」の意から用いられ、他者に対する感謝の気持ちであり、英語では“Thank You”で、相手との相互関係を築き、気持ちの通り合うコミュニケーションにより人間関係の構築と展開につなげることができます。そこでもう少し調べてみると、その語源にはお釈迦様の説法からの由来でもあることが分かりますので、調べてみてください。

さて、今回の本紙面には、奇しくも本との出会いの楽しさやメリストについてのコメントが掲載されています。本との出会いは、新たな人の出会いにも似ており、先人たちのそして今を生きる全世界の人々からのメッセージに耳目を向けることになります。読書により、更に皆さん的人生を豊かにしてください。

図書館長 早坂 三郎



編集発行 甲子園短期大学図書館

〒663-8107 西宮市瓦林町4-25

TEL 0798(65)3300

FAX 0798(67)9101